

# 既存診療データから予測を行う人工知能に関する研究

## 1. 研究の対象

2000年1月以降当院で診療、健診を受けた方

既存の公開データベースや、非公開であるが匿名化されたデータベース (Setting Scoliosis Straight Foundation Registry (SSSF Registry)) など。

## 2. 研究目的・方法

既存の診療データ、健診データを活用して、診断の精度向上や治療効果を予測する人工知能の開発。

通常の医療や健診において取得される画像検査 (レントゲン検査・骨密度検査、CT 検査・MRI 検査等)、血液検査、診療録情報 (性別・年齢・既往歴等)、写真、動画 (手術動画、診察所見動画) を用いて人工知能で学習を行い、診断用の人工知能モデルを構築する。データ補強のため、既存の公開データベース (国内外の機関が公開している統計データや調査データ (例: 厚生労働省統計、海外の政府・研究機関公開データベース) や、非公開であるが匿名化されたデータベース (国内外の学会・研究団体等が管理する匿名化済みのデータベース) を加えることがあります。

研究期間 ~2027/3/31

利用又は提供を開始する予定日 : 2023年1月

## 3. 研究に用いる情報の種類

情報 : 画像データ、採血データ、アンケートデータ、病歴、写真、動画 (手術動画、診察所見動画)、既存の公開データベース、 Setting Scoliosis Straight Foundation Registry (SSSF Registry) のデータ など

## 4. 外部への試料・情報の提供

名前やカルテ番号などの情報を削除した上で、データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。写真および動画 (手術動画・診察所見動画) を解析対象とすることがあります。これらのデータには個人の識別につながる可能性のある要素 (顔貌、音声、身体的特徴など) が含まれるため、顔や身体の識別が可能な部分は、解析目的に支障のない範囲でモザイク処理・トリミングなどにより個人が特定できないように加工します。

## 5. 研究組織

住友病院 杉浦剛

大阪大学医学部附属病院 藤森孝人

奈良先端科学技術大学院大学 大竹義人  
富士武史 北大阪ほうせんか病院 院長  
武中章太 地域医療機能推進機構大阪病院 整形外科 部長  
岩崎幹季 大阪労災病院 整形外科 副院長  
佃 幸憲 小樽市立病院 整形外科 主任医療部長  
村瀬 剛 ベルランド総合病院 整形外科・副院長  
中村 祐敬 市立甲府病院 整形外科 部長  
三木秀宣 大阪医療センター 整形外科・部長  
北浦達也 安藤病院・院長  
安藤 渉 関西労災病院 整形外科・部長  
北田真平 県立西宮病院 整形外科・医長  
中村宣雄 協和会病院 整形外科・副院長  
高尾正樹 愛媛大学 整形外科・教授  
竹上靖彦 名古屋大学医学部附属病院 整形外科・病院講師  
楫野良知 加賀市医療センター 整形外科・部長  
寺田忠司 福山市民病院 整形外科・統括科長  
横川文彬 金沢大学大学院整形外科 特任助教  
既存情報の提供のみの機関:Setting Scoliosis Straight Foundation Registry (SSSF Registry)  
江原宗平 湘南藤沢徳洲会病院 院長

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究代表者:大阪大学大学院医学系研究科整形外科講座 藤森孝人